

FUJITSU Hybrid IT Service クラウドサービス
利用ポリシー

2021年10月1日

本条項は、FUJITSU Hybrid IT Service クラウドサービス利用規約記載のサービス（以下「本サービス」という）に関しての契約者および当社との間のサービス利用契約について規定したものです。

本サービスの利用は、本利用ポリシーに従うものとします。定義語は、本規約および定義語一覧等に定めるとおりとします。

適用：各契約者は、本サービスへのアクセスまたはその利用に関連して、本利用ポリシーに反するまたは本利用ポリシーで禁止された行為に自ら関与せず、また、利用者に対して関与を許可しないことにつき、合意するものとします。各契約者は、本利用ポリシーを自ら遵守し、また利用者も遵守することにつき保証するものとします。契約者が、自ら本利用ポリシーに違反する、または第三者が本利用ポリシーに違反することを認めるもしくは補助する場合、当社は、契約者による本サービスの利用を中断または終了することができるものとします。

禁止される利用：当社の合理的な判断により以下のいずれかを含む、助長するまたは企てるとみなされる方法による本サービスの利用は、禁止されたコンテンツ、利用または活動にあたるものとします。

- 違法、有害、攻撃的または他者の法的権利を侵害するもしくは侵害を助長するコンテンツを掲載、通信、保存、表示、頒布またはその他の方法により利用可能にすること。禁止されたコンテンツの例には次の各号に定めるものが含まれるものとします。
 - (a) 脅迫、嫌がらせ、貶め、差別、悪意もしくは威嚇を表す、またはその他他者（他人もしくは動物を含む）の権利および尊厳を尊重していないコンテンツ
 - (b) 中傷的、誹謗的、詐欺的またはその他不法行為に該当するコンテンツ
 - (c) 卑猥な、攻撃的、尾籠な、ポルノの、またはその他不快なコンテンツ
 - (d) 適切な権利者の明確な事前の書面同意なく利用可能にされた、著作権、商標、営業秘密、パブリシティ権もしくはプライバシー権、またはその他の財産権により保護されたコンテンツ

- ウイルス、ワーム、トロイの木馬、デマウイルス、タイムボム、スパイウェア、破損したファイル、コンピュータコードもしくはプログラム、または破壊的もしくは詐欺的、ハードウェア、ソフトウェアまたは装置の運用もしくはそれらの使用の監視に対して潜在的に有害であるもしくは侵略的である、またはそれらに損害を与えるもしくはそれらに侵入する意図のあるものを故意に頒布すること。

- 違法、侵略的、侵害的、中傷的もしくは詐欺的目的またはその他有害行為のために本サービスを利用すること。当該利用の例には、ストーカー行為、詐欺的製品、サービス、仕組みもしくはプロモーション（例えば、ねずみ講、フィッシングもしくはファームिंग）の提供もしくは流布、不幸の手紙、児童ポルノ、違法ゲームもしくは違法賭博、偽造、情報偽造もしくは情報削除、第三者への扮装、違法な武器の保有もしくは使用、自殺、違法活動もしくは違法選挙運動を扇動することもしくは可能にすることが含まれるものとします。
- 本サービスの運営、本サービスの提供のために使用されるサーバもしくはネットワーク、または他者による本サービスの利用を、不能にする、干渉する、中断する、または妨害すること。禁止された行為の例には、本サービスへの不法侵入もしくはその外観を損なうこと、本サービスもしくはそのサーバ、ネットワークの要件、手順もしくはポリシーを侵害すること、同意なくもしくは詐欺的方法で第三者の個人情報もしくはその他の情報を収集すること、もしくはその他取得することが含まれるものとします。
- 本サービスもしくはそのサーバ、ネットワーク、ソフトウェアまたは API から、著作権、商標またはその他の知的財産権表示を削除するやり方を含め、他者の権利を侵害または不正使用すること。
- ロボット、スパイダー（自動検索プログラム）、サイト検索/情報検索アプリケーションまたは本サービスのコンテンツを検索、表示、かき集め、データマイニングもしくはその他収集する手動もしくは自動の装置の使用を含め、何らかの方法で、ユーザー、システム、ネットワーク、サーバ、ソフトウェアアプリケーションもしくはアカウントに対して、認証アクセスを取得しもしくはそれらに干渉すること、または、本サービスの自動調整構造もしくは表示を複製することもしくは回避すること、フィルターを回避すること、またはその他ネットワークもしくはシステムのセキュリティを侵害すること。
- 次のいずれかの目的のために本サービスを利用すること。
 - 核兵器、軍用の化学製剤もしくは細菌製剤またはこれらの散布のための装置もしくは運搬することのできるロケットもしくは無人航空機の開発、製造、使用または貯蔵
 - 核燃料物質もしくは核原料物質の開発、核融合に関する研究、原子炉またはその部品もしくは付属品の開発等、重水の製造、核燃料物質の加工もしくは核燃料物質もしくは使用済燃料の再処理
 - 化学物質の開発もしくは製造、微生物もしくは毒素の開発等、ロケットもしくは無人航空機の開発等または宇宙に関する研究（専ら天文学に関するものを除く）であって、軍もしくは国防に関する事務をつかさどる行政機関が行うものまたはこれらの者から委託を受けて行うことが明らかにされているもの。
 - 武器（大量破壊兵器以外）の開発、製造または使用

高リスク利用：契約者は、本サービスが一般的な利用（例えば、一般的な事務所利用、個人利用および家庭利用）を目的としており、死、身体的損害、重大な物理的もしくは財産的損害またはその他の損失につながり得るリスクまたは危険、または、契約者が独自に適切な予防措置を取らない限り、重大な安全予防措置を必要とする目的での利用（以下「高リスク利用」という）を伴う目的または意図した適用に関連した利用を目的としていないことにつき、認識し、合意するものとします。高リスク利用の例には、原子力発電所における核反応管理、航空機もしくは航空交通管制、大量輸送システムにおける運用管理、生命維持のために医療機器、または武器体系におけるミサイル発射管理について本サービスに依存することが含まれるものとします。契約者は、高リスク利用のために要求されるまたは別途適用される全ての適切な安全予防措置を適切に実施することなく、高リスク利用に関連して本サービスを利用しないものとします。当社は、高リスク利用のための本サービスの利用に関連する、いかなる請求、損失またはその他の損害についても、一切責任を負わないものとします。

法令遵守：各契約者は、本サービスの利用が、英国 Bribery Act 2010 および米国 1977 年 Foreign Corrupt Practices Act を含めた反贈収賄、反腐敗行為および反マネーロンダリングに関する法律を含む、適用される全ての法律、規則、規制および規約（以下「関連要件」という）に遵守することを保証するものとします。契約者は、関連要件に遵守することを保証するために、サービス利用契約の期間中、自己の方針および適切な手順を適切に維持するものとします。

報告：契約者が本利用ポリシーの違反に気づいた場合、契約者はただちに当社に通知し、当該違反を中止するまたは治癒するために、要求される支援を当社に対して提供するものとします。当社は、本利用ポリシーまたは他のサービス仕様書等に違反する本サービスまたは本サービスポータルを誤用を調査する権利を有するものとします。ただし、当社は、当該調査について義務を負うわけではありません。

当局への協力：当社は、法律または規則に違反していると当社が疑惑をもつ行為を、適切な法執行官、規制官またはその他の適切な第三者に対して報告することができるものとし、また、適切な契約者および利用者の情報を開示することができるものとします。当社はまた、違法行為の調査および訴追を補助するために、申し立てられた本利用ポリシーの違反に関連する通信およびシステム情報を提供することにより、適切な法執行機関、規制機関またはその他の適切な第三者機関に対して協力することができるものとします。

更新：当社は、本サービス公開ホームページまたは契約者が本サービスポータルを介してアクセスできるページに本利用ポリシーの更新版を掲載することにより、適宜、本利用ポリシーを変更することができるものとします。

以上

附則（2016年7月20日）

本利用ポリシーは、2016年8月3日から適用されます。

附則（2018年6月22日）

本利用ポリシーは、2018年6月22日から適用されます。

附則（2018年7月31日）

本利用ポリシーは、2018年7月31日から適用されます。

附則（2020年6月11日）

本利用ポリシーは、2020年6月11日から適用されます。

附則（2021年10月1日）

本利用ポリシーは、2021年10月1日から適用されます。